



9月の園だより

令和6年9月2日
目黒区立中央町保育園園長

厳しかった暑さも少しずつ和らぎ、朝夕の心地よい風に秋の気配を感じる頃となりました。園庭で5歳児クラスが育てている稲の穂も膨らみ、すずめ除けのネットを張りました。各クラスが育ててきた夏野菜も次々に収穫を迎え、子どもたちは目の前で栄養士に調理してもらい「このピーマンおいしい」と中央町産の野菜を味わっていました。自分たちで育てた野菜の味は格別なようで、野菜が苦手な子どもも食べることが出来てとても嬉しそうな表情が印象的でした。



今年の夏も連日猛暑が続きましたが、子どもたちは毎日のように水遊びやプール遊びを経験し、いろいろな発見を楽しんだり自分で決めた目標にむけてチャレンジしたりする姿がありました。また「公園でセミやカブトムシを捕まえたよ」「電車に乗っておじいちゃんとおばあちゃんの家に行ったよ」と子どもたちがご家族と過ごした休みの話を聞かせてくれ、保護者の方からのノートにも親子で過ごした夏休みの様子をお知らせいただき、充実した夏を過ごせたことが感じられました。親子で過ごす時間の中で楽しさや発見を共有でき、子どもの気持ちの安定と心の育ちへと繋がっていると思います。この夏の様々な経験が子どもたちの自信となって、これからの生活でさらに自分らしさを発揮してのびのびと過ごせるよう、支えていきたいと思います。

今月の予定

- プールじまい（雨天順延）
- 引き渡し訓練（全クラス）
- お月見団子作り（5歳児）

中旬 避難訓練・身体計測



運動会について



◎10月に五本木小学校にて運動会の開催を予定しています。雨天の場合は同日、体育館での開催となります。
0, 1歳児クラスは自由参加となります。

～0、1、2歳児クラスの収穫の様子～

つくし組（0歳児クラス）



とまと

どんぐり組（2歳児クラス）

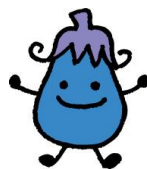


ピーマン

たけのこ組（1歳児クラス）



なす





プールの様子

もみじ組（3歳児クラス）

子どもたちにとって保育園での初めてのプール遊びでした。毎日早く入りたくてわくわくしたり、ちょっぴり水が怖くてドキドキしたりしながらも、いざ水の中に入ると「わぁ気持ちいい」と笑顔がたくさん見せてくれました。水に浮かぶ玩具や沈むボールを拾い集めて遊ぶうちに、顔に水がかかることにも慣れ、「ワニになりたい」「サメになりたい」等自分の好きな生き物になりきって楽しみました。7月は保育室前の小さなプールで遊びましたが、8月には屋上の大きなプールにも入りました。ワニ泳ぎでバタ足を試みたり、フープをくぐるときに一瞬水に顔を付けて見せたりと、たくさんの「できた」を経験しました。プールの端から端まで歩いたり泳いだりして「明日も大きいプールに入りたいね」と言うほど、楽しいプール活動となりました。



いちよう組（4歳児クラス）

プール開きの前から屋上のプールに入ることを楽しみに待っていました。初めは緊張した姿もありましたが、毎日プールに入り友達と一緒に色々な泳ぎ方をしたり、浮くことを経験したりすることで「顔をつけてワニ泳ぎができるよ」「ビート板で泳げるようになった」と嬉しさと楽しさをたくさん感じてきました。また、友達に刺激を受けてそっと水に顔を近づける姿や「もっと高くして」と高い位置のフープにイルカジャンプでダイナミックに飛び込んだりする姿など自分からやってみようとする気持ちにつながっていました。一人ひとりが自分の力をのばし、自信をつけた夏になりました。



ぽぷら組（5歳児クラス）

今年はやってみたいことやできるようになりたいことをクラス皆の前で話をしてみました。「イルカジャンプをしたい」「顔をつけてバタ足で泳ぎたい」等一人ひとりが目標を掲げていました。昨年よりも水に慣れるのが早く、毎日のプール活動で少しずつ上達していくのがわかりました。楽しみながら活動するために“浮く”をテーマにしてどんな物が水に浮くのかを調べたり、自分の船を作ってプールに浮かべたりもしました。子どもたちも浮くことが上手になりビート板を使って、体をまっすぐに伸ばしてけのびやバタ足で進むことができるようになりました。自分で考えた目標を達成できる子が多く、最後に皆の前で披露したりできるようになったことを発表する姿に成長を感じました。